

9/23

手作りの綱で綱引き

内牧2区で十五夜綱引き開催



子どもたちも参加して綱引き用の綱を作成

市総合センターの芝生広場で内牧2区の恒例行事「十五夜綱引き」が開かれました。

内牧2区では、古くから地域の火災や自然災害の防止など、無病息災を祈願して十五夜綱引きの行事が毎年行われています。当地区の綱引きは、使用する綱を自ら編むのが特徴です。

地域の綱作り名人10名と子どもたちは、ことし収穫した稲ワラを、昔から引き継がれてきた方法で編んでいきました。綱が出来上がると、地域の安全を祈願して綱引きが行われました。

9/21

高齢者の事故に注意

秋の交通安全運動出発式



阿蘇中央幼稚園の園児が市長に安全祈願の千羽鶴を贈呈

9月21日～30日まで実施された秋の全国交通安全運動に合わせ、市役所で出発式が行われました。

式には交通安全協会会員や交通指導員など約200名が参加。永年無事故運転者の表彰や阿蘇中央幼稚園の園児による交通安全祈願の千羽鶴が贈呈されました。

阿蘇警察署の原男生署長のあいさつでは、「前年度よりも事故が多かった、精力的に交通事故を防止してほしい」と話があり、式終了後は広報車で市内を巡回しました。

9/26

陸上競技で2名が快挙

熊本県民体育祭で松本さんと工藤さんが優勝



走り幅跳びの工藤さん（左）と100mの松本さん（右）

第73回熊本県民体育祭の陸上競技が9月16日に農村公園あびかで開かれ、男子60歳以上100mの部で松本良幸さん（内牧5区）、男子30代の走り幅跳びで工藤隆洋さん（分2区）がそれぞれ優勝し、市役所を訪れ佐藤市長に成果を報告しました。

同体育祭には、阿蘇郡市民体育祭で選抜された選手で市内から22競技、181名が出場。松本さんは、100mを13秒20という年齢を感じさせない好タイムを記録。また、工藤さんも走り幅跳びで6m37を記録し見事優勝を飾りました。

9/25

3年ぶりに流鏝馬奉納

阿蘇神社で農耕祭事「田実祭」



射手の放った矢が的に命中すると拍手が沸き起こった

秋の収穫を感謝する国指定重要無形民俗文化財で阿蘇の農耕祭事の一つ、「田実祭」が阿蘇神社で行われ、熊本地震以来2年間中止されていた流鏝馬が奉納されました。

阿蘇中央高校馬術部OBで組織される阿蘇流鏝馬射手会後藤勝美会長の10名が、140mの神社参道を馬に乗って疾走し、設置された3つの的に向かって次々に矢を放ちました。矢が的に命中すると観客から大きな声援と拍手が送られました。

23日には国造神社でも田実祭の神事が行われました。



9/27

工事完成 待ち遠しい

阿蘇西小児童が二重峠トンネル工事現場を見学



国土交通省の職員からトンネルの説明を受ける児童

阿蘇西小の全校児童138名が、校区内にある国道57号北側復旧ルート二重峠トンネルの工事現場を見学しました。

国土交通省熊本河川国道事務所が招待したこの見学会では、トンネル壁面に映し出された映像を見ながら工事の説明を受け、トンネル内部を補強するためのコンクリートを吹き付ける作業などを見学しました。

トンネル工事の完成を待ち望む児童らは、連日工事をしていく作業員たちに感謝しながら、珍しい機械に驚いたりと貴重な経験となりました。

9/27

歴史や文化を世界に

阿蘇カルチャーツーリズム創出シンポジウム



阿蘇山の歴史の重要性を訴える講師の矢加部氏

阿蘇山上資源のさらなる活用を目的に、阿蘇カルチャーツーリズム創出シンポジウム2018が阿蘇火山博物館で開かれました。

本シンポジウムは、今後の阿蘇山上の発展を目指すもので、元熊日記者の矢加部和幸氏による基調講演では、かつて阿蘇の登山は富士山に次ぐ人気で茶店も多かったことなどを振り返りました。また、「霊山阿蘇」としての魅力を活かすために何をすべきかのディスカッションも行われ、観光や歴史に詳しい有識者のパネリストがそれぞれの視点から議論しました。

9/28

波野の新しい窓口に

波野支所の新築工事着工



工事の無事を祈る佐藤市長

熊本地震で被災し、使用できなかった波野支所の建て替え新築工事が始まり、波野保健福祉センター敷地内で関係者が参列し安全祈願祭が開かれました。

旧波野支所は波野村役場として昭和38年に落成して以来、53年にわたり旧波野村の窓口として役目を果たしてきました。建て替えられる波野支所は、建築面積352.21平方メートルの木造平屋建てで、波野保健福祉センターと向かい合う形で建設され、同センターとの連絡通路も設けられます。完成は来年の6月末ごろを予定しています。

9/27

自分らしく長寿楽しむ

江藤さんがご長寿かがやきよかライフ表彰



佐藤市長に受賞を報告した江藤さん（左）

平成30年度熊本県「ご長寿かがやきよかライフ表彰」に江藤晃さん（古城1区）が選ばれ佐藤市長に受賞を報告しました。

県では、概ね100歳で社会との関わりを持ち、健康で長寿を楽しみ、自分らしく輝いた生活を送る人を表彰しています。

江藤さんは、「ふれあい一座」の座長として、認知症や家族の絆などをテーマにした劇を上演し活躍。その活動が評価され今回の受賞となりました。

江藤さんは、「今後も長寿を楽しみ、活動を続けたい」と喜びを語りました。

環境問題への関心深めよう

ごみを減らす絵画児童コンクール作品発表



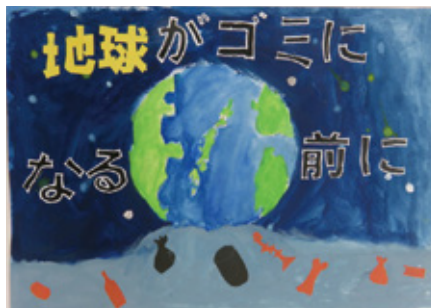
▲議長賞

「地球はみんなの住む所」
阿蘇西小 6年 江入 凜聖



▲市長賞

「ポイ捨て禁止 やっちゃダメ」
波野小 4年 後藤 彩心



▶教育長賞

「地球がゴミになる前に」
波野小 5年 筑紫 蓮都

受賞	学校名	氏名
市長賞	波野小 4年	後藤 彩心
議長賞	阿蘇西小 6年	江入 凜聖
教育長賞	波野小 5年	筑紫 蓮都
優秀賞	阿蘇西小 6年	村本 七音
	阿蘇小 5年	志賀 葉月
	阿蘇小 6年	鍋島 すみれ
	内牧小 5年	堀田 純礼
	内牧小 5年	佐渡 真友

平成30年度阿蘇市ごみを減らす絵画児童作品コンクールの審査会が行われ、小学4年～6年生が応募した407点の中から8作品が入賞しました。

このコンクールは、子どもの頃からごみ問題や環境への関心を深め、正しい認識を持ち成長してもらおうと市が実施しているもので、ことしで11回目を迎えます。

市長賞をはじめ、各賞を受賞した皆さんには賞状と副賞が贈られます。入賞作品は、12月末まで市役所本庁市民課カウンターに展示されます。

10/2 教室や屋外でネット活用

阿蘇市初タブレット端末導入

学校教育でICT(情報通信技術)を活用するため、10月から市内の全小中学校でタブレット端末を利用した授業が開始されました。

小中学校では、これまでパソコン室でインターネットを利用してきましたが、タブレット端末を導入したことによって、教室や屋外でインターネットを利用した授業が可能となります。

スタートとなった内牧小5年1組の社会の授業では、市内で初めてタブレット端末を導入。水産業についての調べ学習で活用しました。



タブレット端末の検索機能を使って「調べ学習」

養護老人ホーム あそ上寿園

65歳以上で環境上の理由又は経済的理由により居宅において養護を受けることが困難な方が入所できます。

※収入に応じて費用負担があります。



入所ご希望の方は、住所地の市町村へお尋ねください。

〒869-2226 阿蘇市乙姫1600番地1
電話:0967-32-5501
FAX:0967-32-5505
担当:施設長 藤本基子

広告掲載に関するお問い合わせ
総務課秘書広報係(022-31111)

広告



10/17

戦没者を偲び平和願う

阿蘇市戦没者追悼式



平和を願う作文を発表する内牧小の大津さん

阿蘇市戦没者追悼式が阿蘇体育館で行われ、遺族や市民など約200名が参列し、戦没者への哀悼の誠を捧げました。

式では、阿蘇市遺族会連合会の山部会長が遺族を代表して追悼の言葉を述べ、香雲堂吟詠会阿蘇中央本部の皆さんによる献吟が捧げられました。

参列者が1162名の英霊に献花を行った後、阿蘇市の児童を代表して内牧小6年の大津玲葵さんが「戦争を起こさないためにどんなことができるか考えていきたい」と平和を願う作文を発表しました。

10/11

まだまだ元気ばい！

シルバースポーツ大会 市内3カ所で開催



ビン立て競争は足の力加減が難しく大苦戦

阿蘇市シルバースポーツ大会が一の宮運動公園、農村公園あびか、波野屋内ゲートボール場の3カ所で開かれ、60歳以上の市民が参加しました。

高齢者の健康維持と親睦、生きがいを高めることを目的に毎年開かれているこの大会には、総勢約2千名が参加。屋外の会場では一時雨で中断するアクシデントもある中、徒競走や技巧走などそれぞれの会場ごとに競技が行われました。大勢の応援者も集まり、参加者たちは年齢を感じさせない様子で生き生きと競技を楽しみました。

全国大会出場者と結果

●ダンス 🏆 (6.9 / 千葉県市川市)

第6回日本ダンス大会

【コンペディション 優勝】

古澤 里沙(鎮西高校3年/波野中出身)

●ダンス 🏆 (9.16 / 北九州市)

第8回全日本高等学校チームダンス選手権大会

【大編成部門 優勝】

古澤 里沙(鎮西高校3年/波野中出身)

●柔道 (10.7 / 福井市)

第73回国民体育大会

【女子 第4位】※鹿児島県代表の副将として出場

嶋田 沙緒里(鹿児島県霧島市立国分中央高校3年/阿蘇中出身)

●バスケットボール (10.26 ~ 28 / 長崎市)

第15回酒田市八幡カップ 全国スーパーシニアバスケットボール交歓大会

井手 尊治 藤林 満也 大和 卓也 大友 康広
橋本 賢也 若宮 一男 嶋田 浩二 立石 成志

●製菓 🏆 (9.16 / 東京都)

第11回貝印スイーツ甲子園決勝大会

【高校生パティシエ No.1 決定戦 優勝】

木部 青空(慶誠高校3年/阿蘇中出身)

●テコンドー 🏆 (9.17 / 佐賀市)

第29回全九州テコンドー選手権大会

【小学1年男子重量級 1位・敢闘賞】

森本 秀虎(一の宮小1年)

【小学1年男子重量級 3位】

内村 奏(一の宮小1年)

●介護技術 (10.20 ~ 21 / 山口市)

第7回全国高校生介護技術コンテスト

伊藤 梨瑚(阿蘇中央高校2年/一の宮中出身)

●相撲 (12.2 / 東京都)

第31回全日本小学生相撲優勝大会

田中 壮来(阿蘇小6年)

(敬称略)

10/19

人権擁護の功績に感謝

人権擁護委員退任で法務大臣から感謝状



中央左から池部さん、鎌倉さん、家入さん

氏名	行政区	在職期間
鎌倉 善光	狩尾3区	3期9年 6カ月
池部 眞智子	西2区	2期6年 3カ月
家入 絹代	内牧2区	2期6年 3カ月

(敬称略)

人権擁護委員を9月30日付で退任された左記の3名に長年にわたる人権擁護と人権思想の高揚普及に対し法務大臣から感謝状が贈られ、熊本地方法務局阿蘇大津支局長 山本隆幸氏から伝達されました。

3名は、人権に関する相談や啓発活動に尽力されました。

10/14

ごみについて考えよう

3R 推進月間に阿蘇市環境教室開催



廃ガラスで作った「リ・グラスアート」

10月の3R(ごみの発生抑制・再使用・再生利用)推進月間に合わせて、就業改善センターで阿蘇市環境教室が開かれ、市内の小学生や保護者ら約60名が参加しました。

ごみの減量化を啓発するこの教室では、熊本県環境センターの森山環境指導員からごみに関する講話を受けたあと、カレット(廃ガラス)を使用して絵を描く「リ・グラスアート」に挑戦。廃材をリサイクルすることで、参加者は普段の生活の中でできるごみの再利用について考える機会になりました。

10/21

ゴルフで親睦深める

第13回阿蘇市民チャリティーゴルフ大会



優勝した杉本さん(右)

第13回阿蘇市民チャリティーゴルフ大会が、あつまる阿蘇赤水ゴルフ倶楽部で開かれ、108名が参加しました。

参加者は、快晴の中で思い思いのプレーを楽しみ、チャリティー基金に協力しました。

今回の収益金7万204円は、市社会福祉協議会に寄付されました。成績は次のとおり。

〈ネット部門〉

優勝 杉本 素一
準優勝 山本 勝一
3位 高田 春夫
〈ベストグロス賞〉
山本 勝一

8020 おめでとうございます

高齢者の良い歯のコンクール 26名が達成

氏名	年齢	行政区	氏名	年齢	行政区
荒木 明	93	竹原	平山眞喜子	83	古神2区
久保サヨ子	92	今町	山部ケサヨ	82	分2区
佐藤 清子	89	西町	釣井 賢	81	分1区
山口キワ子	89	元黒川	村山 富子	81	分1区
古寺 又美	88	古神2区	西村 勇誠	81	竹原
森 阿碇子	87	道尻	立羽ヤス子	81	東黒川
堀 テルミ	86	古城7区	佐藤 尚武	81	元黒川
上島トキエ	86	永草	藤井貴美夫	81	大道
古島 幸子	86	永草	彌富 俊雄	80	東2区
坂梨多恵子	84	北2区	竹原 宗二	80	分1区
宮崎 成子	83	古神3区	家入 明子	80	分1区
下村シズカ	83	永草	郷 リツ子	80	荻の草
飛田祖久美	83	赤仁田	川本カチ子	80	赤水

※年齢は平成30年10月1日現在

高齢者の良い歯のコンクールで、今年度8020を達成した26名が阿蘇郡市歯科医師会から表彰を受けました。

自分の歯が20本以上ある高齢者は、身体の健康状態も良い方が多いということがわかっていきます。80歳になっても20本以上自分の歯が持てるように、食生活の見直しや正しい歯のブラッシングで歯と歯ぐきの健康を守りましょう。

11月8日は「いい歯」の日です。お口の健康状態を確認するために、歯医者さんで歯科健診を受けましょう。